

第3学年 英語科学習指導案

令和4年10月5日(水)
第2校時 9時45分～10時35分
3年1組 基礎コース 13名
指導者 加藤 敦士
ALT Seritti Steven

1. 単元名 ものや人についてくわしく説明し、好きな漫画やアニメについて話したり書いたりしよう
(NEW CROWN ENGLISH SERIES 3 Lesson 4 The World's Manga and Anime)

2. 単元について

(1) 教材について

本単元は、海外における日本の漫画とアニメを話題にした内容である。日本の漫画やアニメの海外進出について書かれた記事を取り上げ、それらが出版または放映されるときの変更点について読み取ることを通して、文化の違いを越えて調整していくことの大切さについて考えることができる。

言語材料は、「主格の関係代名詞(that/which/who)」について学習する。好きなアニメや漫画について紹介する中で、自分の考えを詳しく説明しながら使うことができるよう、言語活動を通して定着を図りたい。

(2) 生徒について

本学級の生徒は、英語の学習に大変意欲的に取り組むことができる。特に話すこと(やり取り)については、既習事項を用いて積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿が多く見られる。

しかし、昨年度(2年次)の英検 IBA の結果から、「書くこと」に関する課題が見られた。特に下位層の無回答率が高く、文と文のつながりに注意し、まとまりのある文を書くことに課題があると考えられる。さらに、8月末に3年生を対象に実施した英語学習アンケートの結果、「聞くこと」が好きと答えた生徒の割合は40.9%と高いが、「書くこと」が好きと回答した生徒の割合は25.8%にとどまっていた。

(3) 指導について

本学年では、2年次より習熟度別授業を実施し、個に応じた指導に取り組む中で「話したことを書く」活動を続けてきた。その過程で、基礎から標準コースに移り、さらに力をつけている生徒も見られるようになってきている。

本単元では、好きな漫画やアニメについてペアやグループで話したり、「主格の関係代名詞」を用いて書いたりする活動を通して、書く力の定着・向上を図っていききたい。そのために、次のような指導の工夫を行っていく。

①「話すこと」からくり返して文法事項に慣れさせる。

②毎時間の振り返りやワークシートで記述したものを活用して、書くことに慣れさせる。

③単元を通して「話すこと」から「書くこと」につなげる。

また、書く活動においては、内容面の充実を図るとともに、言語面から正確に英文を書くことができるよう指導していきたい。そのため、言語活動の途中でフィードバックを設定し、自分が書いた文を振り返って修正することにより、正確な文を書くことができるよう指導する。

3. 単元の目標

「主格の関係代名詞(that/which/who)」を用いて、ものや人についてくわしく説明し、好きな漫画やアニメについて話したり書いたりできるようにする。

4. 関連する学習指導要領における領域別目標

書くこと	イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。
------	---

5. 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
書くこと	<p><知識> 「主格の関係代名詞 (that/which/who)」の用法について理解している。</p> <p><技能> 日本の漫画やアニメの海外進出について聞いたり読んだりしたことを、「主格の関係代名詞 (that/which/who)」を用いて書く技能を身に付けている。</p>	日本の漫画やアニメの海外進出について、聞いたり読んだりしたことを基にして、好きな漫画やアニメについて、まとまりのある文を書いている。	好きな漫画やアニメの海外進出について、聞いたり読んだりしたことを基にして、好きな漫画やアニメについて、まとまりのある文を書こうとしている。

6. 指導と評価の計画（10時間扱い）

時間	学習活動	知	思	主	評価規準【評価方法】
1	主格の関係代名詞 (that/which) の用法を知る。	○			主格の関係代名詞 (that/which) を使ってペアで伝えあっている。【行動観察】
2	主格の関係代名詞 (that/which) の用法を理解する。	○			主格の関係代名詞 (that/which) の用法を理解している。【記述分析】
3	①好きな漫画やアニメについてペアで対話し、その内容をメモする。 ②ジンのスピーチ文を関係代名詞の用法に着目しながら音読する。	○			関係代名詞の用法に着目しながら英文を音読している。【行動観察】
4	主格の関係代名詞 (that/who) の用法を知る。	○			主格の関係代名詞 (that/who) を使ってペアで伝えあっている。【行動観察】
5	主格の関係代名詞 (that/who) の用法を理解する。	○			主格の関係代名詞 (that/who) の用法を理解している。【記述分析】
6	①好きな漫画やアニメについてペアで対話し、その内容を英文で書く。 ②ジンと花の対話文を関係代名詞の用法に着目しながら音読する。	○			関係代名詞の用法に着目しながら対話文を音読している。【行動観察】
7 本時	好きな漫画やアニメについてグループで発表し、その内容を英文で書く。		◎		「好きな漫画やアニメ」についてグループで発表した内容をまとまりのある文で書いている。【記述分析】
8	日本の漫画やアニメについての記事を読み、その概要をとらえる。		○		日本の漫画やアニメについての文章を読み、その概要をとらえている。【記述分析】
9	日本の漫画やアニメについての記事を読み、その概要を表にまとめる。		◎		日本の漫画やアニメについての文章を読み、その概要を表にまとめている。【記述分析】
10	好きな漫画やアニメの英語版タイトルを考える。		◎	◎	「好きな漫画やアニメ」について英語版タイトルを考え、根拠とともに伝え(よう)としている。【行動観察】 【記述分析】

7. 本時案 (7/10)

(1) 題目「好きな漫画やアニメ」について伝えよう

(2) 本時のねらい

ALTの友だちに自分の好きな漫画やアニメについて伝えるために、事実や自分の考えを整理しながらグループで伝える活動を通して、まとまりのある英文を書くことができるようにする。

(3) 展開

時間	学習活動	指導上の留意点	評価
1	1. Greeting	○ALTとあいさつし、英語を使う雰囲気づくりをする。	
8	2. Warming-up & Oral Introduction	○ALTの質問についてペアで対話する。 ・1文で終わらず、続けて対話するよう促す。 (例) { A: What is your favorite manga or anime? B: My favorite manga is <input type="text"/> ○ALTのスピーチを聞き、本時の目標を確認する。 ・「好きな漫画やアニメ」について、詳しく説明することで、本時のモデル文を示す。 (例) ALT: My favorite anime is Detective Conan. <u>Conan is a boy who likes soccer.</u> We can watch it on TV every Saturday. ※聞き取りが苦手な生徒には、スピーチ文をスクリーンに映し、簡単な単語を使用したりゆっくり話したりする。	
1	3. Checking the Goal	○本時のめあてを知る。	
スティーヴン先生の友だちに、「好きな漫画やアニメ」について紹介しよう			
35	4. Activity (1)Speaking (2)Writing Part① Part②	○本時のウォームアップやこれまでの対話活動の内容をもとにして、「好きな漫画やアニメ」についてグループで紹介する。 ・聞き取った内容をメモし、発表が終わったら1つつシェアリングさせる。 ○「好きな漫画やアニメ」についてグループで説明した内容を英文で書いてまとめる。 ※単語がわからない生徒には、使用する単語をあたえる。 ○数名の生徒の書いた文を取りあげ、自分の文に修正を加える。(フィードバック)	〈思考・判断・表現〉 「好きな漫画やアニメ」についてグループで発表した内容をまとまりのある文で書いている。【記述分析】
5	5. Reflection	○まとめた英文を数名の生徒が発表し、全体で交流する。 ・「好きな漫画やアニメ」について紹介するために、この授業でどんなことに気がつけたか。 ・友だちの英文から気付いたことはどんなことか。	